



学校通信 第4号



ひまわり

平成29年7月4日
阿見第二小学校

その一言で！！

私たちは日ごろ、家庭や職場で、さまざまな人と会話を交わしています。そして、真剣な会話もあれば心の和らいだ会話もあります。それらの会話の中の、ほんのちょっとした一言が、相手を楽しみ気持ちにさせたり勇気づけたり、あるいは逆に、相手を悲しい気持ちにさせたり、反発をかうことになったりします。子どもの世界でも同じです。会話の中で、不思議に大きな力をもつのが、ほんのちょっとした一言です。

今年度、学校では、人を思いやり、夢を持たせる「にこにこ言葉」が出来るよう指導し、声かけしています。ご家庭でも子どもたちの言葉遣いに関心を持っていただき、温かい言葉「にこにこ言葉」があふれる学校・家庭にしていきたいと思います。「今週のにこにこ言葉」を少しご紹介します。

『だいじょうぶ?』『ありがとう』『お先にどうぞ』などです。各学級で子どもたちが話し合い、決めている言葉も多いです。その一言で、励まされ その一言で、夢をもち その一言で、腹をたて その一言で、泣かされる ほんのわずかな一言が 不思議な大きな力をもつ ほんのちょっとの一言で！

合言葉 『えがおいっぱい チャレンジ せいっぱい』

今年度の合言葉を掲げて2ヶ月！先日とてもうれしいお話がありました。

3年生の女の子が、「私、チャレンジしているものがあります。ダンスの技を10個覚えることで」と校長室前で話してくれました。

チャレンジしてみようと思う、がんばる気持ちをととてもうれしく感じます。他に「ホームランを打つこと」「補助なし自転車乗り」「自主学习1ヶ月50ページ」「毎日15周家の周りのランニング」など、目標をもって取り組もうとする子どもたちが増えています。

『今、何にチャレンジしているの?』ご家庭での話題とし、がんばるお子さんの姿を見守り、応援してあげてください。

【自分の言葉で！！】

陸上記録会の感想発表や宿泊学習での実行委員長をはじめ、係の子どもたち。自分の言葉で発表しようとがんばっていました。とてもすばらしく感じました。

「下手でもいい」「うまく話そうとしなくていい」自分の言葉で表現し、自分の考えを伝えようとする事が大事だと考えます。これからは集会などで、できるだけ自分の考えをもち、自分から話そう、伝えようとする子どもたちを育てていきたいと考えております。



グループ活動を通して、自分の考えを確認したり深めたりしました。

宿泊学習のキャンドルファイヤー。厳粛な中で、互いの友情を深め合いました。

